記者発表資料

水資源機構

令和７年９月１９日
独立行政法人水資源機構
利根導水総合管理所

武蔵水路の市民講座を開催します

～首都圏の大動脈と地域を守る武蔵水路～

水資源機構利根導水総合管理所（みずしげんきこうとねどうすいそうごうかんりしょ）が管理する武蔵水路は、利根川から取水した水を荒川へ導水し、東京都、埼玉県の皆様の生活や社会経済活動に欠かせない水を昭和43年の管理開始以来、たゆまず送り続けるとともに、水路周辺にて大雨がもたらす洪水等を排水し、浸水被害を防止・軽減する毎日の暮らしを支え守る重要な役割を担う施設です。

このたび、武蔵水路は平成28年3月の改築事業完了から、令和8年度に10周年を迎えますが、そのプレイベントとして、行田市内在住の方々を対象とした武蔵水路に関する市民講座を開催します。

○日　　時　令和７年**９月２６日（金）13時30分～16時00分**
○集合場所　**利根導水総合管理所**
※埼玉県行田市大字須加字船川4369の利根導水総合管理所説明ホールにて、当日13時00分から受付します。
○実施場所　講演：利根導水総合管理所　新館　説明ホール
施設見学：武蔵水路はマイクロバス等で移動します。
①管 理 所：操作室、管理所屋上
②武蔵水路：見沼公園、佐間水門
○取材申込：**９月２５日（木）１２時までに事前申込**
※別紙「取材にあたってのお願い」をご確認いただき、必要事項をメールにてお知らせ下さい。

発表記者クラブ：　水資源記者クラブ、竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、熊谷クラブ、館林クラブ
お問合わせ先：　利根導水総合管理所　総務課長　沢上 **電 話：０４８－５５７－１５０１（代表）**

別紙

武蔵水路市民講座「取材にあたってのお願い」

１．当日スケジュール（予定）　令和７年９月２６日（金）

１３：００　利根導水総合管理所にて受付
※埼玉県行田市大字須加字船川 4369 にお越し下さい

１３：３０　新館説明ホールにて市民講座を開始
※質疑含めて約 45 分の説明を予定しています。

１４：２０　管理所内の操作室、屋上から施設を見学
※徒歩にて操作室や屋上へ移動します。
※操作室はセキュリティの関係上、撮影をご遠慮いただく施設があります。

１４：５５　見沼公園、佐間水門へ移動し現地見学
※水資源機構が準備するマイクロバス等により移動します。

１６：００　利根導水総合管理所到着後、解散

２．取材にあたってのお願い

①安全に留意ください

取材にあたり、安全には十分配慮しますが、現地取材にあたっては、ヘルメット、ライフベストを着用いただき、案内誘導に従って行動いただくとともに、見学の妨げや他の参加者に迷惑となる行為は、お控えください。

※ヘルメット、ライフベストは機構で準備します。

※当日は小雨でも調査は実施しますが、降雨に備えカッパ、タオル等はご持参ください。

②取材できない場合

次の場合は、取材いただけないことがあります。

・インフルエンザ等の感染症を患うなど、当日の体調が優れない場合

・気象条件、災害発生等により当日の調査を中止する場合

３．取材の事前申込み

取材希望される方は、次の事項を記載し、メールにて９月２５日（木）１２時迄に申込みをお願いします。メール記載内容は、本目的以外に使用しません。

・メール件名　【取材申込】武蔵水路市民講座

・メール本文　報道機関名、取材される代表者名（ふりがな）
取材される人数（スタッフを含む）
当日の連絡先（携帯電話番号）

・メール宛先　jwa_tonedousui@water.go.jp　利根導水総合管理所総務課

別添

（参考資料）武蔵水路市民講座について

１．市民講座の開催目的について

武蔵水路は、首都圏の都市用水の導水とあわせて、水路周辺地区の内水排除という重要な役割を果たしています。

水資源機構が武蔵水路を適切に運用するためには、水路周辺の住民の皆様に施設の歴史や役割が理解され、地域に根付いた施設である必要があります。

武蔵水路は令和８年度に武蔵水路改築事業完了から 10 周年を迎えます。引き続き、地元の皆様との共存共栄の推進を目的に、行田市内在住の方々を対象とした市民講座を開催するものです。

２．市民講座の内容

市民講座は、講演と施設見学に分かれます。講演では武蔵水路の建設事業や改築事業を振り返り、現在の管理業務を紹介します。施設見学では、普段、一般の方が入ることの出来ない操作室や佐間水門などの重要施設内に入り、施設の操作や役割を説明します。

（武蔵水路の主要施設）

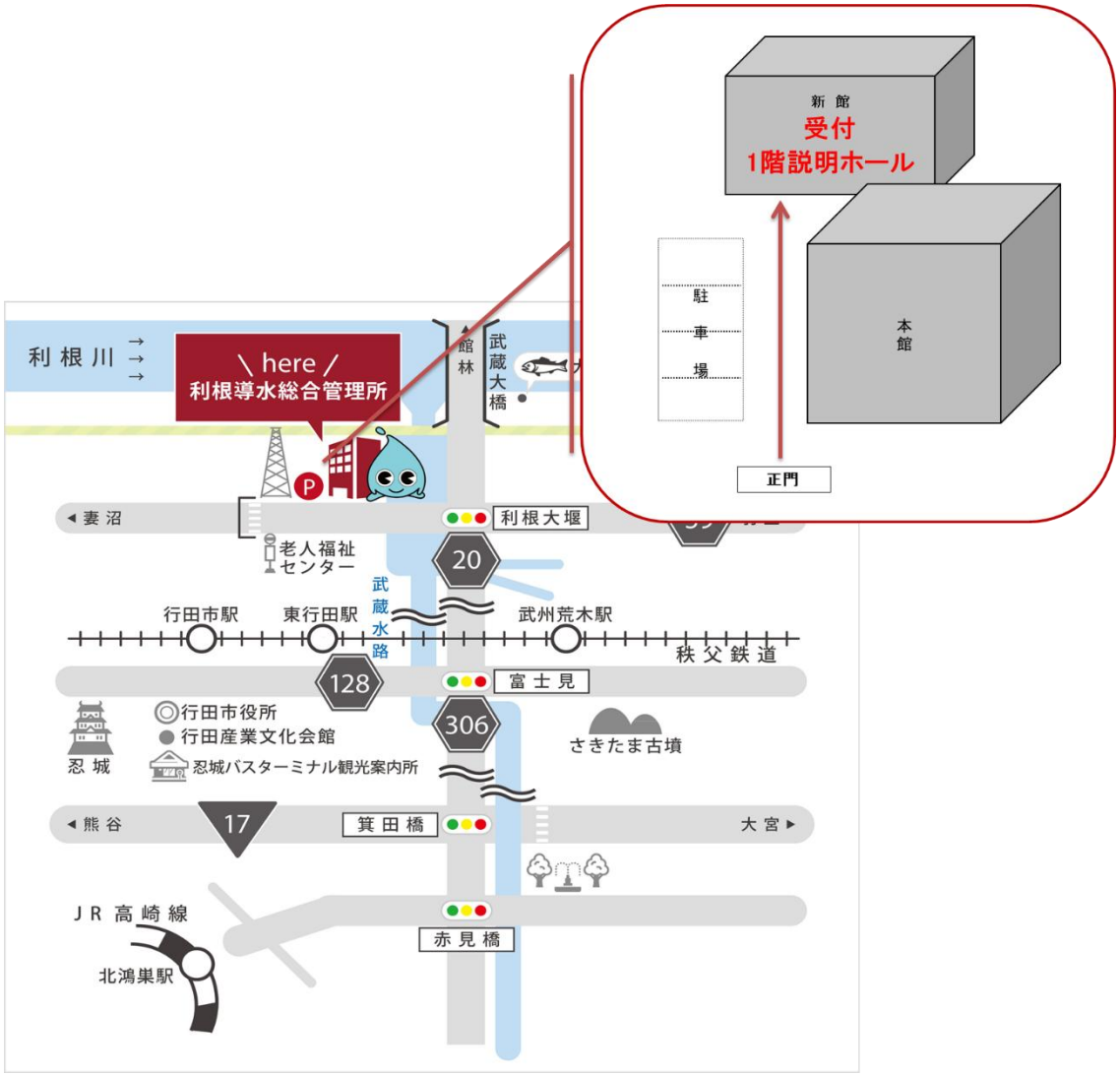
流量調節堰

武蔵水路本体

見沼公園と星川水門

佐間水門

３．案内図



４．武蔵水路の役割・歴史

東京近郊では、昭和 39（1964）年に東京オリンピック開催を控え、高度経済成長により産業や人口が急激に増加し、慢性的な水不足が発生していましたが、利根川の水を荒川へ導水し、矢木沢ダムなどの利根川の水源施設や利根大堰、武蔵水路、秋ヶ瀬取水堰などの取水導水施設とともに一体的に建設し、昭和 43（1968）年から運用が開始された以降、今日も東京都内で使用される水の約４割がこれらの水資源機構が管理する施設から供給されています。

当初建設された武蔵水路は、老朽化対策や耐震化のため、また、治水機能（内水排除）の強化のために施設を改築し、平成 28 年４月から運用しています。

※詳しくは、別添のリーフレット、ホームページをご覧下さい

利根導水総合管理所ホームページ

参加費無料

首都圏の大動脈と地域を守る
武蔵水路

武蔵水路は平成二十八年三月の改築事業完了から、令和八年度に十周年を迎えます。

行田市民 約20名先着

市民講座開催

令和7年
9.26 金
13:30～16:00

武蔵水路は、首都圏の都市用水の導水とあわせて
水路周辺地区の内水排除という重要な役割を果たしています。
令和８年度は、武蔵水路改築10周年記念を迎えますが、
そのプレイベントとして、行田市内在住の方々を対象とした
武蔵水路に関する市民講座を開催します。

申込はここから▲

開催概要

13:00　受付開始

13:30　講演 ※利根導水総合管理所　新館 説明ホール
武蔵水路の建設事業や改築事業を振り返り
現在の管理業務を紹介

講演終了後～　施設見学 ※武蔵水路はマイクロバスで移動します
① 管 理 所：操作室、管理所屋上
②武蔵水路：見沼公園、佐間水門

16:00　終了

場 所	利根導水総合管理所（埼玉県行田市大字須加字船川4369）P敷地内有
持ち物等	飲み物。歩きやすい靴（サンダル不可）
申込方法	令和７年９月17日(水)までに二次元コードから送信
対 象	行田市内在住の方

利根導水キャラクター
みずきちゃん

主催 / 独立行政法人 水資源機構（みずしげんきこう） 利根導水総合管理所

利根導水 or 利根導水総合管理所